

第9号

発行所
 東北地区屋外広告美術業組合連合会
 情報文化委員会
 事務局 仙台市宮城野区原町三丁目4番10号
 TEL 022-257-0437



第20回東北六県公共キャンペーン作品展

社会に発言！しのぎを削る作品たち

建設大臣賞に(有)ハタヤ美芸社・福島



東北六県公共キャンペーン作品展

講評

岩手大学教育学部

特設美術科教授 **武元 伸次**

新世紀への街づくりに対し、屋外広告物の向上が望まれている。レベルの低い看板は街のマイナスイメージとなる。

豊かな環境社会作りに寄与する目的の本展だが、環境の基幹構造は巨大で把え難い。

地球自然から文明社会や福祉教育に至る連鎖構造の中でキーワードとなる切り口を——本審査基準10項目の内の1つであるが、時代の欲望を視覚化しているかが重要となる。

欲望とは正に作者が社会に望む主張であり夢である。

応募作のテーマ別では、自然保護からゴミ分別に至る地球環境が4割を占め、博覧会やスポーツイベント等が3割、交通安全や青少年非行防止等が2割、観光・文化等が1割である。

表現としては、警告型の方が告知型の数より多い。

明解な伝達要素としての5W1H(When, Where, Who, What, Why, How)を常に念頭に置きたい。被伝達側の日常性、現実感を尊重したい。

キーワードを等身大に視覚化することが効を奏する。

受賞作は3名の審査による採点表を基に合議により決定した。社会的意義性、技術力、アイデア等、評価の重視点は審査員もまた異なる。

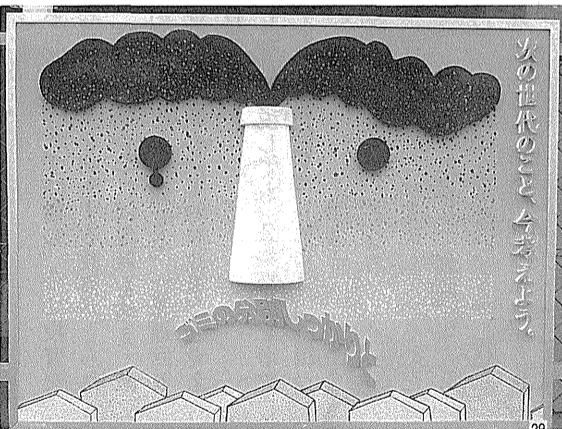
〈作品評〉

建設大臣賞 未来博に相応し、気分感が画面から見えてくる。審査基準の時代の欲望の表現性を重視し、オーソドックスなグラフィックセンスが認められる。

日広連賞 ホットニュース性の高い渦中のテーマである。未知数のある内容だが意欲が見られ訴求力大である。ミラーに映る不特定多数が参加出来る面白味がある。

地区連会長賞 巨視的、微視的、環境問題を身近な日常心で喚起させる。柔らかな表現の成功作である。

何よりも1週間の短期間ではあるが、街路での作品展示が啓発するものは大である。



●地区連会長賞 高松工芸・岩手県 **一條八平太**



大気汚染、ダイオキシンが社会問題として浮上しはじめた現在、我々が今身近に考えなければならない問題を、我々が今出来る身近なところからと考え作品としてみました。

その事が受賞の対象となったと思っています。大変ありがとうございました。



●日広連賞 (株)日交盛岡本社・岩手県 **高橋 徳一**



車に乗って旅していると、必ずといっていいほど花束、お菓子、そしてお線香がお供えされ手を合わせている光景を目にすることが多い。

一人の人間のなかに車を殺人鬼にしまう心とお線香をお供えて手を合わせる美しい心が同居している。それが人間なのだと思えます。

最近ものすごく普及している携帯電話が原因の交通事故が増加しています。運転しながらの通話は、注意力が散漫になり、大変危険です。ほんの少し気をつければ、どれほど交通事故が減ることだろう。そんな願いを込めて、死と生の明暗を鬼面をとおして表現したかった。



●建設大臣賞 (有)ハタヤ美芸社・福島県 **佐藤 崇**



私は第25回福島県屋外広告美術展に出品し、東北地区連賞に輝き、第20回東北六県公共キャンペーン作品展に出品させて頂き、晴れの建設大臣賞を受賞いたしました。若年の私にとっては、まだまだ経験不足の身ですが、今後は身につけた技術を最大限に生かし、技術向上のために邁進したいと思います。

今回の受賞に当たり組合員様方、先輩に改めて感謝と御礼を申し上げます。

屋外広告物条例 改正にあたり



山形県屋外広告美術協同組合
理事長 増田 隆

既に、皆様は現在の世界、日本の経済、政治の状況については充分にご理解の事と思っておりますので、あらためて私見を述べざる事は差し控えてさせていただきます。しかし、私たち業界の現在の状況とそれを取り巻く外部環境を良く検討してみる必要は充分にあると思われまます。

その意味では、今回日広連より発行された屋外広告便覧に詳しく統計数字、分析表、これらの問題点等、とても良くまとまって掲載されていると思えますので業界の方は是非一読すべきレポートと考えます。

さて、山形県では屋外広告条例が来年1月1日より改定される予定です、今回の改定にあたり、私ははじめ数名の組合員が改定の経緯に関与しております、今回、この発表の機会を利用して頂き各地区の参考にして頂ければと考えて、その経緯と所感を述べさせて頂きたいと思えます。

今回の条例改定にあたり、山形県では数年前より景観ガイドプランを策定しており、基本になるコンセプトは、山形県を象徴する自然(山並み、田園風景等)を基調に景観を保全するという考え方にたちます。また建設省の屋外広告標準条例をもとに、今回の条例とその規則を策定しています。

下記に行政側が開催した各種会議等と組合の対応を含めて列記いたします。
平成八年八月十日

屋外広告物に関するアンケート調査
平成八年十一月十二日
意見を開く会開催(県内四ヶ所)
各地区の組合員三、四名が参加しこれまでの屋外広告行政の問題等意見

を発表しました。
平成八年十二月十一日

第一回屋外広告物検討委員会
協議項目

屋外広告物検討委員会の設置
建設省屋外広告物標準条例
この会議の構成メンバーは
東北芸術工科大学
環境デザイン科教授

東北芸術工科大学
生産デザイン科教授

山形県商工会連合会事務局長

山形県観光協会事務局長

山形県屋外広告美術協同組合理事長

山形県土木部長

山形県警察本部生活案前部長
事務局

山形県土木部次長

山形県都市計画課長

山形県土木部都市計画課副主幹

以上のメンバーが構成員で七回開催され、メンバーの変更はありませんでした。検討委員会はあくまでも、条例案に対する検討のみをします。審議会では検討委員会の意見を基本的に尊重しますが検討委員会での内容は絶対ではありません。

平成九年一月二十九日
平成八年度屋外広告物審議会
審議事項

手数料の一部改定
屋外広告物制度の見直し
手数料値上げの件と条例改正のインフォメーションです。

平成九年三月十二日
第二回屋外広告物検討委員会
協議事項

屋外広告物関係調査事業結果
外部コンサルタント会社に委託し調査した、県内の看板数、違反物件数等の資料の提出と協議しました。

平成九年六月五日
第三回屋外広告物検討委員会
協議事項

改正条例案の素案の検討、行政側からほぼ具体的な改定案の提示がありました。具体的には規制区域・適用除外・禁止物件・規制基準等です。

平成九年七月一日

第四回屋外広告物検討委員会
協議事項

第三回の会議で提示された改定案のより詳細の検討、主に規制地域、適用除外についての検討、都市計画用途地域ごとの5段階規制、沿道規制、建植看板の距離と沿道よりの仰角の問題、自家用看板、公共看板を規制基準に紐込む等。

平成九年八月二十七日
第五回屋外広告物検討委員会
協議事項

違反広告物の対策について、罰則規則、強制撤去の可能性と法体系について等

平成九年八月二十七日
地区制度調整会議

関係市町村を対象にした、行政内部の意見調整

平成九年九月十六日
第六回屋外広告物検討委員会
協議事項

広告景観モデル地区指定の可能性について、許可期間、経過措置についての検討

平成九年十一月五日
平成九年度第一回屋外広告物審議会
審議事項

現行条例指定地域追加の件、条例改正の中間報告

平成九年十一月十一日
意見を開く会(県内四ヶ所)

改正条例案の方針と概略の説明、各地区組合員三、四名それぞれに反対意見を表明するも、この段階として県組合としての統一見解として意見を述べているわけではありません。

平成九年十一月二十六日
第二十一世紀の山形の景観づくりシンポジウム開催

屋外広告物の視点から
基調講演 東京大学 西村教授
「美しい風景づくりと屋外広告」
講演内容は主に環境先進国の景観条例とその歴史的背景、日本の景観条例の歴史と景観先進都市の状況等講演の後、パネルディスカッション、パネラー(地元企業代表(地元大手スパーの代表者)山形県屋外広告美術協同組合理事長、地元新聞社局長、博報堂主任研究員の四名
コーディネーター 山形県芸術工科大学 環境デザイン科教授

発言内容は主に景観保全の立場より、看板に対する規制強化の発言多数、組合理事長のみ少し異色。

平成九年十二月八日
山形県屋外広告美術協同組合として、検討委員会宛に条例改定に対する要望書提出

要望の内容は大筋合意ただし規制地域、規制値等の数値的緩和を要望する。

平成九年十二月十二日
第七回屋外広告物検討委員会
協議事項

最終的条例案の総括、意見を聞く会の意見、要望等の内容提示

最後に組合要望書についての意見を表明するも、時間切れで検討の週上に乗らず、行政側での検討事項として保留。

平成九年十二月二十五日
第二回公共広告物取扱い調整会議

自然公園内地域内の屋外広告物制度調整会議

協議事項 自然公園内普通地域内観光地等への意見調整とモデル地区制度について

平成十年一月二十三日
当組合の要望書に対して行政側との調整会議(団体交渉)

組合員八名 行政側三名
一部要望案を組み入れるが八割位は条例改正案で妥協する、地域規制の準住居地域第三種規制地域への編入の件を残す。

平成十年一月二十九日
山形県屋外広告物審議会開催

改正条例案の答申について、準住居地域第三種普通地域編入の件は発言内容として明記するとの条件付きで十対二の可決、その後、若干のロビ活動するも、行政より協力要請があり議会上程案に賛同する。

以上、山形県屋外広告物条例改正のこれまでの経過をお知らせしました。以後、今年二月二十四日に県議会に上程され可決される予定です。

私は第一回の検討委員会のメンバーとして参加して以来、出来るだけ組合

員の意見を尊重すべく、理事会、各地区の集まりで、今回の経過を説明し意見を集約すべく努力したつもりではおりますが、最終的にどこまで各組合員の考えを汲み取る事が出来たのか、疑問の残るところです。
それぞれの組合員に個別に意見を聞くのと、看板業者自体、現在の屋外広告景観に満足している人が殆どいない事(看板は少ないほうが良いと考えている人が多い)、看板は景観の阻害要因として目に余るものがあると思っている、実際私もそう思いますが、条例自体身近な問題として捕らえている組合員が少ない事、もしかすると自分の職業に誇りを持っていないと思われる事、権利意識が少ない事(もしかすると義務意識もあまり無いかもしれない事)等、実際、組合員の皆様は現実目の前の仕事を精一杯でそこまで考える余裕が無いのかもしれませんが(私も含めて)。
しかし、これからはこれまでの様にはいかないようです。私たちの仕事はこれまで以上にその存在理由と存在意義を厳しく世間より問われることになると思っています。

私たちは再度原点に立ちかえり、真に誇りをもてる業種として、新しい枠組みを創造すべく、真剣に取り組みむ必要があり、またその事が二十一世紀に生き残る条件と考えます。

全国的に組合員の数も減少している、不況の影響も有るだろうが、規制緩和の影響も大きいとおもう。我々の営業対象である商店街の地盤沈下がありにも大きい。今まで組織としての組合を活用することを余り考えなくてもよかったが今こそ利用すべき時期だとおもう。

屋外広告業界は小規模の事業所が多く経営体質の改善と言われても体質的に何をどうすべきか判断が付きにくいと思う。一人の力では行動にも限界があっても組織の力や集团的行動力をもって事業展開する事で加入事業所の活性化に繋がる。

組合とは一人ひとりの組合員が組合を如何に有効に活用するかで決まるとおもいます。組合が何を為してくれるか、ではなく自分自身が如何に知恵を出し利用していくか、とおもいます。

最近、観光客の買い物量がめっきり減ってきたと土産店のご主人が嘆いていた。
気仙沼はサンマ水揚げ日本一、また、カツオ、まぐろ、ましてやモウカザメ

の水揚げ日本一である。フカヒレ生産もおして知るべしである。
昨年六月にリアスシャーキコミュニティアム海の市が開館した。観光の起爆剤と不況脱出のチャンスと期待していたのだが、入場者の割合に売上が伸び悩みの状態である。

過去においても味わったことのない長期の不況では諦めるより仕方ないかもしれない。といって、我々の生活や社員の生活を考えると諦める訳にはいかない。

アジアの奇跡と言われた東南アジアの経済が一夜にして崩壊した、しかも一国の経済が破綻したのである。
倒産など有り得ないと安心していた銀行や、証券会社までが倒産する時代である。何を信用すればよいのか一寸先は闇である。

作業もカッティングマシンが出現し一人前の業界になったと思えば、昨日始めたお兄さんが一人前の経営者、技術もいらない時代である。改めて、経営とは何か、を考えなければならなくなった。

零細業者の多い我々業界であるゆえに救いの手を差し伸べる人など有りえない。自分自身で自社を守る以外ないのである。

全国的に組合員の数も減少している、不況の影響も有るだろうが、規制緩和の影響も大きいとおもう。我々の営業対象である商店街の地盤沈下がありにも大きい。今まで組織としての組合を活用することを余り考えなくてもよかったが今こそ利用すべき時期だとおもう。

屋外広告業界は小規模の事業所が多く経営体質の改善と言われても体質的に何をどうすべきか判断が付きにくいと思う。一人の力では行動にも限界があっても組織の力や集团的行動力をもって事業展開する事で加入事業所の活性化に繋がる。

組合とは一人ひとりの組合員が組合を如何に有効に活用するかで決まるとおもいます。組合が何を為してくれるか、ではなく自分自身が如何に知恵を出し利用していくか、とおもいます。

最近、観光客の買い物量がめっきり減ってきたと土産店のご主人が嘆いていた。
気仙沼はサンマ水揚げ日本一、また、カツオ、まぐろ、ましてやモウカザメ

地区連によせて



宮城県屋外広告美術協同組合
理事長 高木 義弘

最近、観光客の買い物量がめっきり減ってきたと土産店のご主人が嘆いていた。
気仙沼はサンマ水揚げ日本一、また、カツオ、まぐろ、ましてやモウカザメ

会費を払っているのにと前向きに組合に何をさせるか、を考えてみませんか。

組合員の英知と勇気ある行動が新しい道を開いてくれます。日広連もパソコンによる情報提供を始めました。パソコンネットワークIIニフティサーブを利用できます。地域によって必要な情報は違うでしょうが今後の企業経営に必要な情報や、金融情報など活用してみてください。

技術を持って生きる業界であるとするならば、企業同士でネットワークを組み、補完しあう事もでき、ボーダレス時代に大きな強みを発揮する事ができます。東北が一つになって事業展開することも夢ではないと思います。今年はお互いに笑顔で顔を合わせる機会が多くなることを祈願いたします。

新春に寄せて



福島県屋外広告美術協同組合
理事長 根岸 義雄

早春とはいえ、まだ寒さ厳しい中、東北地区連組合員の皆さんには、新たな気持ちで一九九八年をお迎えになられたことと存じます。さて、昨年度は日本国内経済が証券、金融機関の破綻などから全く冷え込み、加えて政治不信まで招き、まさに日本丸は沈没寸前まで追い込まれているのが現状であります。そうした中で福島では、技能振興に功労があったとして労働大臣表彰の栄に浴しましたが、経済的にはご多聞に漏れず、本県も不況の波をまともに受けました。しかし、東北地方は、福島以上の厳しい経済状況にあり、組合員の皆さんにはより一層の経営努力が要求される新年となりました。そんな福島では、七つの特別委員会に合わせ、青年部活動、人材高度化推

進事業のより一層の活性化を事業の最大目標に掲げ推進することに致しました。また、本組合は、今年結成四十周年の年に当たり、組合員が新たな覚悟で事業推進に取り組みることとしており、日本経済の今年の見通しは決して明るいものではなく、むしろ益々不透明感を深めていくのではないかと、懸念されるのであります。

私たちは、そんな悪環境を一日も早く克服し、組合員一致協力して、より健全な組合運営に邁進する覚悟で、また、東北地区連の一員として地区連活動にも積極的に参加して地区連の仲間と共に地区における屋外広告の近代化などに尽力するつもりであります。私は、東北地区連の役員の一員としても本年度の地区連運動に参加し、いささかなりとも貢献していくつもりでありますので皆様方のご協力をお願い致す所存です。

終わりに当たり、本年度も地区連が日広連の旗の下に結集され、全国の仲間と手を携えて屋外広告業界発展のために努力しようではありませんか。

東北のつわものたち⑨

二つの大臣賞



青森 平館 健悦さん

「アートサイン平館」代表平館健悦氏は知る人ぞ知る、第十五回東北公共キャンペーン作品展において、平成四年に建設大臣賞を受賞している。

生まれ故郷は、青森県の旧「三本木町」、今の「十和田市」のことである。この十和田市は、青森県が誇る、国立公園十和田湖に近いことから、昭和三十一年に改称され、県南内陸部の中核都市として発展している。

豊かな田園産業都市であり、また明日を切り開く文化学園都市として、「みどり」と太陽の街「十万都市」と目指して、基盤整備を進めている街でもある。基幹産業は農業であり、農用地は十和田市の総面積の約三割にあたる一万

塗料・塗装関連資材・機材
看板・プラスチック資材・機材の総合商社

株式会社 光彩塗料商会

代表取締役社長 今野 紳
専務取締役 二階堂 宏信

本社 〒983-0833 仙台市宮城野区東仙台四丁目3番43号
TEL (022)293-3151(代) FAX (022)293-3154
多賀城営業所 〒985-0873 多賀城市中央三丁目7番5号
TEL (022)364-2921(代) FAX (022)364-2046
福島原町店 〒975-0051 福島県原町市牛来字出口63番の3
TEL (0244)22-2836(代) FAX (0244)22-2875

板ガラス・アルミサッシ・プラスチック・各種卸・施工



本社：〒983-0034 仙台市宮城野区扇町5丁目3番38号
(化成部) TEL 022-284-3085 FAX 022-284-8202
山形支店：〒990-2447 山形市元木2丁目13番24号
TEL 0236-22-0201 FAX 0236-22-0204

サインデザインのためのカラーシステム



株式会社 中川ケミカル

仙台営業所：〒981-0912 仙台市青葉区堤町3-5-23
TEL 022-271-9003 FAX 022-273-2181
本社：〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-7-13
TEL 03-3668-8141 FAX 03-3668-5705

看板資材卸販売
プラスチック各種

上記の事ならなんでも気軽に御相談下さい。

東北藤光株式会社

仙台市宮城野区福田町南一丁目2-46
TEL (022) 254-0611
FAX (022) 254-0608

珍で、全国的にも珍しい米・野菜・畜産のバランスがとれた複合経営地帯であり、なかでも馬産地としても有名であり、近時、馬事博物館公苑の整備を進めているところである。

平館氏がこの道に入ったのは、昭和三十一年、地元の青森県立三本木高等学校を卒業してすぐ、約十年間の修業期間を経て、昭和四十一年に「アートサイン平館」を独立開業している。昭和四十五年、当組合が法人格を得て設立された時から当組合に加入し、昭和五十年、理事に就任、その間一貫して技能開発委員会に所属し、昭和五十六年から平成四年の永きに亘り委員長を務めた。

同氏の技能については、今更の感もたなくはないが、職業訓練指導員はもとよりのこと、屋外広告一級技能士の全ての資格を保有し、屋外広告士も取得している。

ついでながら、同氏の屋外広告業に係る受賞歴の一端についても紹介すると、東北六県パネル展においては、奨励賞・優秀賞やらでこの紙面には書ききれない程のものがあるので割愛しますが、その他にも東北能開協会賞・第1回技能グランプリ奨励賞・青森県卓越技能者、また昨年の十一月には「技能検定の推進に貢献」したことにより、労働大臣賞を受賞している。

この受賞歴におごることなく同氏は、組合員の技能検定資格取得については、毎年事前講習会を積極的に開催し、多くの一級・二級技能士を輩出していることが今回の受賞となったものと思われる。

家族は、おばあちゃんがまだ健在で同居しており、お子さん達四人は皆それぞれに社会人となって独立している。にもかかわらず、平館氏本人は、ご自分の生き方について、「人生のたそがれ時」と称して今だに悩んでいるようで、また仕事においても同じことだと言う。

趣味は「庭木と盆栽」朝な夕なに自宅の庭木を眺め、盆栽を剪定しながら次のデザインを考えて行く。全くの異次元から、全く新しいアイ

ディアを創造する。これが同氏の悩みの解消法であり、また生き方も知れない。ふと、そんなことが脳裏をかすめた。

青広美 情報文化委員長

国分 薫



東北のつわものたち⑩

二十世紀最後の冬季オリンピックが終わった。マスメディアによる地球同時合戦や、選手を追跡するカメラの最新技術など、まさに新しい時代のスタートを感じた。しかし、あの感動を残念ながら味わうことができなかった岩手の両雄を紹介する事になってしまった。



岩手 齊藤 昭次さん

齊藤昭次氏(前)齊藤美工代表(岩広美副理事長) 齊藤さんは平成九年七月五日、病氣療養中のごとく、永眠された。(三才) 齊藤さんは特に舞台美術関係に明るく、大道具関係の仕事を多く中広く県外へもでかけられていた。戦後、予科練から帰られ、映画全盛期には映画看板で大活躍をされていた。組合活動では、昭和五十四年から事業厚生、組織振興委員長を務められ、五十八年から岩広美副理事長となり活発に組合活動をされていた。

齊藤昭次氏(前)齊藤美工代表(岩広美副理事長) 齊藤さんは平成九年七月五日、病氣療養中のごとく、永眠された。(三才) 齊藤さんは特に舞台美術関係に明るく、大道具関係の仕事を多く中広く県外へもでかけられていた。戦後、予科練から帰られ、映画全盛期には映画看板で大活躍をされていた。組合活動では、昭和五十四年から事業厚生、組織振興委員長を務められ、五十八年から岩広美副理事長となり活発に組合活動をされていた。

プライベートな面では、体調のすぐれない奥さんを特に大事にされ、いつも二次会には不参加で自宅直行便であった。岩広美の芸人でもあった齊藤さんの「ガマの油売り」の名口上はもう二度と聞かせてもらえないのである。



岩手 福島 清貴さん

福島清貴氏(前)中央画房代表(岩広美元専務理事) 福島さんは平成九年十一月三日急逝された。(三才)

福島さんは、屋根の上で三千ポルトの高圧に触れても、きのこ取りで山に入り、迷子になって山狩りをされても、溪流釣りで大きな岩の下敷きになり足が不自由になっても絶対に不死身で有名であった。

きのこ取りでは究極をきわめ、昨年の秋も、舞茸や茸茸を自分自身で届けられた。食卓を飾る度に思いださざるを得ないのである。

組合活動では、岩広美の名理事長、田代さん時代の専務理事を務められた。福島さんを語る時、その並はずれたユニークな性格と行動力には誰もが驚嘆した。ナポレオンではないけれども「不可能」という言葉の無い人であった。

齊藤さんと福島さんは組合の中でも特別にお付き合いが深かった。しかもたった四月月違いで仲よく逝ってしまったのである。

岩広美情報文化委員 鎌田 昌 孝

東北のつわものたち⑪



秋田 吉田 龍さん

昨年暮れから今年にかけて、三回に渡って地元二ツ井、藤里両町で演劇「町は大往生、我が家は立ち往生」の公演が行われた。これは二ツ井町で二十年

前からガンバツている「展楽座」という演劇集団のパフォーマンスである。そのシロウト芝居は「決してうまい訳ではないが、かといってまるつきり下手なわけでもない、とにかくエネルギーギンギン熱演であった」という町民の声が座員を勇気付けていたのだが、その芝居の中の二曲の劇中歌が、全体を盛り上げた大きな要因でもあった。

その作詞、作曲こそが我等が能代・山本支部の吉田カンバン社長、吉田龍さんである。吉田さんは以前からこの芝居仲間とは交流があり、座の歌、即ち「座歌」の作詞、作曲者でもある。

吉田さんは音楽が好きである。いろんな音楽を聞く、でもジャンルに固執せず、しっかりと自分の音楽を持っている。

吉田さんの音楽との出会いで一番の事件はビートルズであったという。彼等の社会的なことへの係わりや、人間としての生き方を常にリアルタイムでみてきたのである。確かに影響もあつたと思うが、吉田さんの曲作りのセンスのよさや、トレードマークのロングヘアも、今ではしっかりとしたオリジナリティを感じさせる。

吉田さんの生活に音楽は欠かせない。生活にしっかりと当たり前のように横たわっている。常に身近にギターがあり、グランドピアノがある。家族のために作った歌も多いが、能代ミュージカルの為の作曲も手掛けたという。

それで今回の脚光を浴びた芝居の挿入歌だ。芝居の後カセットかCDにしてもらえないものか、との問い合わせも多いという。

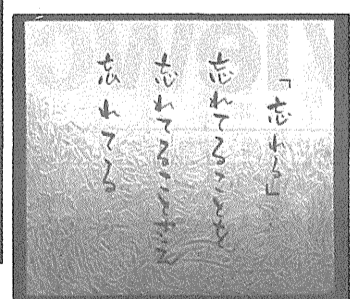
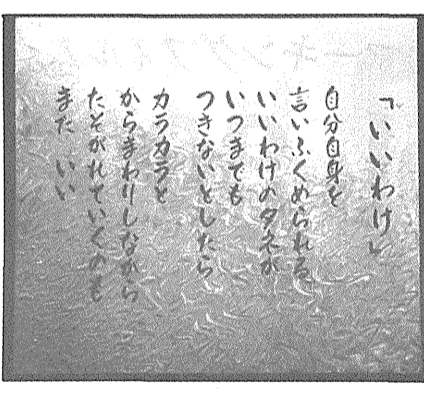
さて、作詞作曲を手掛ける吉田さんには「詩」の世界もある。吉田さんは以前能代市内の喫茶店で自作の詩を自筆で表現した個展を開いている。コンピュータ時代とはいえ、もちろん本業である筆文字は得意なところ、絵を連想させる様々な文字、書家の作品とはまたひと味もふた味も違う作品群。その魅力は個展の終了を待っていたかのように友人知人が群がり、全て持ち去ってしまったのだという。

マルチ人間と言え言えそうだが、

音楽も詩も、絵や書やデザインも吉田さんの中では何ら違和感のないもの同志。最後に一番本業に近い絵のことを紹介する。

吉田さんは吉田カンバンの二代目である。先代の吉田利男さんの書家としての才能は同業者や近隣の皆さんも認めるところであったが、二代目もまた血は争えないもので、努力もさることながら、確かな才能を持ち合わせている。二十五年位前からはグループ「転乱会」を組織し、先頭に立って中心的な存在として活躍している。この「転乱会」のメンバーは主に屋外広告業にたずさわる同業者も多く組合としてもうれしいうりである。「転乱会」の展覧会は能代市内の文化会館などで開催されているようだが、絵あり、書ありオブリジェありとなかなか楽しそうな展覧会である。もちろん大きな展覧会の前には合表会なども開かれて、互いの作品をながめながらお互いに刺激しあい、展覧会に望むのだという。

吉田さんの作品には一貫してあるものが流れている。ロマンチストといえどもそれまでなのだが、ナイーブで詩情豊かな物が多い。



第40回 日広連全国大会

“感動の再会を”

1998年6月3日(水)

神戸・ポートピアホール

□大会スケジュール

- ◎大会/平成10年6月3日(水) 受付開始 PM1:00開会PM3:00
- ◎場所/神戸・ポートピアホール 神戸市中央区港島中町6丁目10-1 TEL.078-302-1111
- ◎懇親会/PM6:00~ポートピアホテル「大輪田の間」
- ◎宿泊/神戸ポートピアホテル
- ◎婦人の集い/PM3:00~PM5:30 市内異人館の散策

□大会記念ゴルフコンペ

- ◎大会/平成10年6月4日(木)
- ◎場所/タイガースゴルフクラブ 兵庫県加東郡東条町新定 TEL0795-46-0111 FAX0795-46-1400

東北のつわものたち⑫



宮城 庄子 恭夫さん

宮城から紹介するのはこの方。塩釜の庄子恭夫さん。

お名前、又は写真を見ただけで、当然すぐわかる方も多いはず。そう、前期の東北地区連の専務理事として、長年大活躍された方です。宮広美でも長く副理事長をお引き受け頂き、私たちのために誠心誠意努力し、組合の発展に多大な貢献をされ、現在でも参与として変わらぬご指導を頂いています。

この度はまた、宮城県卓越技能者として認定され、表彰されました。当然と言えるでしょう。なにせ、県・市の屋外広告物講習会では幾度となく講師

毎年行われる秋広美のキャンペーン作品展の入賞も常連組であり、秋広美の機関誌の表紙を飾るイラスト制作にも、快く協力を仰いでいただいている。

秋広美情報文化委員長 照井 勉



として教壇に立ち、積極的に後進のご指導にも当たられた。また、全国技能グランプリにも出場され、素晴らしい作品を仕上げられた。その知識と技術は誰もが認めるところであります。さて、この方のすごいところは、又別にあります。「保護司」として、もう十何年も社会に奉仕されている事です。ご存じの通りこの職務は、なりたいたいと思つてなれる訳では当然なく、余程の社会的信用を得た人物でなければなりません。

聞くところによれば、一般的には、退職した学校の校長、警察の署長や寺の住職等、有識者が法務大臣から委嘱されるそうですが、現役の職業人では数少ないのだそうです。とうてい凡人のなせるわざではない。と心底思っています。

以下は、過日、宮広美の機関誌「みやび」にご寄稿をお願いした時のご本人の文面の抜粋ですが、ご紹介させていただきます。

ある日突然に市関係の方より「保護司」の依頼があり、内容の説明は有ったものの初めて聞く役職に戸惑いを感じたものです。後になって重要な責任の有る仕事で半端な気持ちでは務まらないものと思ひました。因に保護司の任務とは、保護司法第一条によると、社会奉仕の精神をもって、犯罪を犯した者の改善及び更生を助けるとともに、犯罪の予防のため世論の啓発につとめ、もって地域社会の浄化をはかり、個人及び公共の福祉に寄与すること」と有り、常に人格職見の向上とその職務を行うために必要な知識及び技術の修得に努め、積極的にその職務を遂行しなければならぬことはいふまでもないが、深い人間愛と英知とが必須の条件として要請されます。また職務を行うに当たって知り得た関係者の身上に関する秘密を尊重し、その名誉保持に努めなければならぬ旨を定め、それだけに責任は更に重いものです。

台港く塩釜く利府く仙台く塩釜で夜半より未明にかけて毎日のように暴走行為が有りました。塩釜では八月に入り逮捕者、取り調べ者が続出、新聞を賑わしましたが、その内の一人に私が担当となり、観察所主任官、家庭裁判所調査官と面接相談、仙台少年鑑別所への本人との面会と余罪の調査、今後の本人の気持ち、反省度、希望等を聴取、再打合せ、書類作成、家族との調整、そして初めての家庭裁判所での審判の立会い、宛らテレビの中の一コマのような錯覚で、自分が犯罪者で審判の席に立っている、そんな心境でした。罪状認否では暴走行為が赤裸々に質問され、すべては本人が認め、判決となり、最後に私に対しての質問、見たまま、感じたまま、今後の更生に対しての計画を申し述べ、判事(裁判官)より、「保護司の立会人は初めてで有り、今回は少年院送りはず、保護観察処分」と温情溢れる判決になり、その責任の重大さを更に感じた次第です。

これらも一重に主任官、調査官との協働態勢の賜と深く感謝しながらも、一人の少年を立ち直らせる為の自分の技量が試される場所であり有り機会と確信しました。

現在は就職もし、勤務良好で遵守事項を守り二ヶ月が過ぎ、このまま、波風が立たずに生長してくればと願っています。

他にも三人担当していますが現在のところ良好に毎日が過ぎてい今日この頃、更に研修、勉強を重ね一人でも多くの少年、成年の相談相手として更生事業に力を尽くしたいと思ひます。

いかがですか？お人柄が手を取るよにわかりますよね。そう、宮城にはこのような立派で、頼れるやさしい「つわもの」が居られます。

宮広美・情報文化委員長 佐藤 孝

塗料・溶剤・化成品・プラスチック板・関連機材

佐々木塗料株式会社

〒039-1103 八戸市長苗代字狐田14-15
(八戸総合卸センター内)
TEL(0178) 20-1021
FAX(0178) 20-1796

「東北の四季彩」

古代から21世紀へ彩る

漆からコンピュータ 看板資材までを

株式会社越前屋漆商店

弘前市和徳町118 TEL0172(32)5381 FAX0172(34)9362

日本ペイント 大同塗料 タキロン
セキスイサインシステム キモトサーブ システム

NiP

NiP corporation

株式会社 ニップ コーポレーション

本社 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-29-19
TEL (03) 5952-5501 FAX (03) 5952-1051

仙台営業所 〒984-0042 仙台市若林区大和町3-4-20
TEL (022) 232-7411 FAX (022) 238-0271

青森営業所 〒038-0002 青森市沖館4-7-51
TEL (0177) 82-1331 FAX (0177) 81-4091

秋田営業所 〒010-0942 秋田市川尻大川町3-23
TEL (0188) 65-6731 FAX (0188) 65-6732

盛岡営業所 〒020-0816 盛岡市中野1-24-13
TEL (019) 623-1901 FAX (019) 623-1913

ここまできた。高機能マーキングフィルム。

ビューカル

Viewcal 900

シリーズ

最新鋭の画像・出力ソフト「スターシリウス・シリーズ」

企画開発型商社

桜井株式会社

サイン・グラフィック営業本部

サイン・グラフィック東日本営業部	〒110-0015 東京都台東区東上野1-9-6 (U-PALBLD.3F)	☎(03) 5688-5021 (代表)
サイン・グラフィック名古屋営業部	〒456-0022 名古屋市熱田区横田2-1-29 (石川ビル)	☎(052) 683-9090 (代表)
サイン・グラフィック関西営業部	〒540-0028 大阪市中央区常盤町2-1-8 (親和ビル)	☎(06) 944-0761 (代表)
札幌支店	〒660-0062 札幌市中央区南2条西13	☎(011) 241-7891 (代表)
仙台支店	〒983-0043 仙台市宮城野区狭野町1-19-1	☎(022) 237-1820 (代表)
九州営業部	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-10-36	☎(092) 411-2238 (代表)
商品開発部	〒111-0032 東京都台東区浅草4-30-3	☎(03) 5603-0401 (代表)

http://www.sakurai.co.jp

東北のつわものたち ⑬



スプーン書道

福島 三室 金秋さん

私共業界には、多趣味で器用人は数多くいる。そんな中で今、話題を一人締めにして居る欲ばりな方がいる。

福広美いわき支部会員でホテルハワイアンズの近くにお住まいの(尚)とんぼ工芸、社長三室金秋氏その人である。昨年十一月に労働大臣表彰卓越技能章を国より拝授、本年一月二四日にホテルハワイアンズに於いて福広美が発起人となり盛大なセレモニーが行われた。

そんな彼が今一番凝っているのがスプーンや、レンゲを使って書道を楽しむんでいる事である。

平成七年秋頃、ふとしたきっかけで始めたところ中々面白い字が書けることに気が付き、数を重ねる毎にうまく書けるようになり一段と興味を増したそうである。

また、NHKの教育番組「書に親しむ」の町春草先生の影響を受けた事も大であるとのこと。書の方法はスプーンで墨をすくい少しずつ傾けながら文字を書いて行く、書きはじめは墨の量が多いため太いが量が減るにつれて細くなりスプーンの縁を利用するとペン先のように細く書く事もできる。

一年後、福島銀行内郷支店ロビーにて掛軸展を開催好評を得た。このことが福島民報に掲載されテレビユー福島ニュースの森にて放映され、また、県名工展(福島ルミネ、郡山体育館)ニュース等でテレビ紹介、平成九年九月二五日付の日本工業新聞全国版に掲載



テレビ東京「クイズとクイズと変われば」に十一月四日出演収録、十二月十九日六大都市に放映一躍知る人ぞ知るの有名人名人になってしまった。

二年目にて「達人の域」只珍しいばかりでなくその書風に一派をなしつつあり、三千世界に只一人の技能の持主である。

禅道、茶道家達にも愛され風雅士の好評を受けつつあること、全く幸せな一人締めにして居る三室氏である。七四有余の人生を現代の名工と併せ我が福広美に清々とした風を送り続けて頂きたいものであります。

福広美情報文化委員長

黒澤 功

「快活に、そしてアクションを起こす事」



秋田県屋外広告美術業組合

情報文化委員長

照井 勉さん

晩秋から初冬にかけて、寒いつむじ風が落ち葉も舞い上げる頃になると、決まっている記憶が思い出される。今から四十年ぐらいい前の小学生の時のこと、冬休みも間近い、音楽の授業の時のことである。曲名は忘れたが、みんなで唱った歌は、こんな風な詞であったと思う。

「誰か風を見たでしよう

僕もあなたも見やしない

けれど木の葉をふるわせて

風は通り過ぎてゆく。」

そのあと先生は、みんなにこんな質問をした。「風は、どんな色をしてるか、

見た人は教えて下さい」。I子が手を上げた「風の色は、灰色です」と。

I子には出稼ぎの父がおり、家では継母に育てられていた。幼心にも耳に入っていたが、I子は継母にいじめられていたということ。「だからあの子には風が灰色に見えるのかな」と思ったりもした。その時の先生の反応は覚えていない。

それから二十数年経ったあるときの、同級会に見えた彼女は小さな会社の奥さんになっていた。主人を支え事務やら配達やらと、忙しい毎日とのことであり、そして今でも快活であった。

さて、逆境から幸福を掴んだ彼女を思い出すとき、我々の業界に限らず、不況にあえいでいる業種は今あり余るほどであるが、若しくても快活さを忘れたなかつた彼女に救われることは多い。明るくふるまい、友人を多く作り、勉強も怠らなかつた。嘆いてばかりいても会社はよくはならない、なにかアクションを起こし、そして耐えねば。

「組合を考える」

組合に活力がない、などと言われると「んんん」と、口ごもってしまうが、言い訳するようではあるが、理事たちは一生懸命なのである。今更ながらメリットとかデメリットとかの時代ではない。自分のやっている仕事、自分の係わっている業界のことである。必然、目を向けるのは当然である。例えば、組合がなかつた時代とか、今もって組合がない事を考えたとき、その違いは歴然として居る。確かに組合の運営面や方法もいろいろあるとは思いますが、係わって見なければ奥は見えないのです。小さい話が、材料の共同購入にしてみても、多くの組合員が組合を通して購入することで、組合の財政が豊かになるし、より多くの組合員が機関誌に原稿を投稿することで、充実した物が出来上がり、そのことでまた組合の輪と和が広がってゆくようにも思えるのだが、幻想だろうか。

高橋徳一さんの勲五等瑞宝章受章を祝う会

二月七日 快晴の土曜日、午後三時より、盛岡市のホテルコロムポリタンに於いて、(株)日交盛岡本社 社長 高橋徳一氏の勲五等瑞宝章受章祝賀会が、盛大に行われた。バイオリンの美しい音色をバックに、日広連会長 荻生眞通氏のご祝詞、高橋婦人へ花束贈呈、シャンソンの華麗な歌声と共に和やかな雰囲気の中で会話ははずみ時が経つ。最後に高橋氏から「身にあまる光栄、業界に貢献し後輩を育成したい」旨の謝辞があり拍手の中閉会となった。



高橋氏には今後も一層御自愛の上、斯業の充実のためにお力をお添えいただきたく念願致します。誠にありがとうございました。青森県屋外広告美術業協同組合 副理事長 中崎 昭二

東北地区屋外広告美術業組合連合会

情報文化委員会・機関紙「東北編集委員会

委員長 国分 薫(青森広美)

委員 鎌田 昌孝(岩手広美)

委員 照井 勉(秋田広美)

委員 古川 朝世(山形広美)

委員 佐藤 孝(宮城広美)

委員 黒沢 功(福島広美)

塗料と看板資材



鴨沢塗料株式会社

本社 八戸市長苗代八戸綜合卸センター内 TEL (0178) 28-2055(代) FAX 28-2056 看板資材部 八戸市寺横町10 TEL (0178) 43-3567(代) FAX 43-3568

“新発売”

MUTOH RJ-4100 (A1対応)

MUTOH RJ-4000 (A0対応)

“好評発売中”

MUTOH RJ-1300V2 (1362mm幅作画)

MUTOH RJ-1800 (1830mm幅作画)

GRAPHTEC JX-1000 (1342mm幅作画)

GRAPHTEC JC-2008-50 (1260mm幅作画)

究極のフルカラー・インクジェット出力

フルカラー・インクジェットプリンタのことならおまかせください。

東北三ノグループ株式会社

仙台市宮城野区扇町7-2-38

TEL 022-259-0511(代) FAX 022-259-4154

日広連行事のご案内

第7回屋外広告国際会議
並びに
カナダ屋外広告事情視察団

平成10年6月23日(火)~7月1日(水) 9日間

主催: 社団法人全日本屋外広告業団体連合会
旅行取扱: 株式会社日本旅行神田支店

参加者募集のご案内

お申し込み要領

- 募集人員 30名様
《最少催行人員15名以上》
- 旅行代金 450,000円
(但し、国際会議登録料、渡航手続き手数料を除く)
※ビジネス・クラスの利用については、旅行社にお
問い合わせ下さい。
- 国際会議登録料
参加者 170,000円
同伴者 80,000円
※但し、2月20日(金)までにお払込みの場合は、下記
料金が割引となります。
- お申し込み方法
申し込み書を日広連事務局へご提出下さい。お申し
込みと同時に予約金50,000円を別記口座へお振り込
み下さい(旅行代金の一部となります)。
なお、国際会議登録料を2月20日までにお払い込み
の場合は、別記の割引料金が適用になります。
- お申し込み先
社団法人全日本屋外広告業団体連合会
〒130-0014 東京都墨田区亀沢1-17-14
(屋外広告会館)
☎ 03-3626-2231 FAX03-3626-2255
※振込先口座
東京三菱銀行本所支店(普) 4348925
日広連屋外広告国際会議 代表: 荻生真通
- お申し込み締切日
最終締切…4月20日(月)

訪問先のご案内

■屋外広告国際会議

屋外広告国際会議は欧州屋外広告連盟(本部:パリ)
の主催により、6~7年ごとに開かれているもの。
今回はカナダ・モントリオール市のシェラトンセン
ターで、4日間にわたり開催され、約40カ国から1,000
名程度の参加が見込まれています。

《プログラム》

- 6月24日(水)
 - 9:00 開会式、開会スピーチ(エリック・ハンケ
F E P E 会長、モントリオール市長)
 - 10:00 「激動する世界の中の屋外広告」
北アメリカ・ヨーロッパ・南アメリカ各国の発表
 - 12:15 ランチタイム
 - 14:00 アジア・アフリカ・オーストラリア各国の
発表
 - 15:30 「彼らは我々をどう見ているか」
—クライアントの経験とケース・スタディー—
 - 17:00
 - 18:30 F E P E 主催 ケベックスタイル夕食会
- 6月25日(木)
 - 9:00 「リサーチ&ディベロップメント」
 - 10:30
 - 11:00 「インフォメーション・テクノロジーを使
った新技術」
 - 12:30 ランチタイム
 - 14:00 「交通広告(交通機関及び空港)」
 - 16:00
 - 16:30 「ストリート・ファニチャー」
 - 17:00
- 6月26日(金)
 - 9:00 「環境にマッチしたビルボード・デザイン」
 - 10:30
 - 11:00 「ファイナル・ディスカッション」
 - 11:30
 - 12:00 F E P E 総会
 - 12:45
 - 19:00 F E P E 主催 晩餐会

■視察地の見どころ

- モントリオール
州都ケベックシティの南西に位置し、トロント
に次ぐカナダ第2の都市であると同時に、世界最
大の内陸港を備え、そしてパリに次ぐ世界第2の
フランス語都市です。「北米のパリ」と呼ばれ、フ
ランス文化の色濃い歴史を持つ一方で、活気あふ
れた近代的な都市という一面を持つ街です。
- オタワ
カナダ連邦の首府オタワは、自然の美しい街であ
ると同時に、非常に計画的につくられた機能的な
都市です。この街の人口約100万人のうち半分強を
イギリス系、20%をフランス系住民が占めており、
落ちついたイギリス風のたたずまいの街です。な
かでもライムストーン崖にオタワ河を見下ろすよ
うに建てられたゴシック建築の国会議事堂は非常
に印象深いものがあります。
- ケベック
ケベック州はカナダで最も歴史と伝統のある州で、
フランス語を公用語とする唯一の州です。州の面
積は日本の4倍。その4分の3を森林が占めてい
ます。ケベック州の州都ケベックシティはこの
北米大陸唯一の城砦都市におかれています。
- トロント
トロントはカナダ最大の街で、産業・文化共にカ
ナダ英国圏の中心地でもあります。オリエンタル
州の州都であるトロントの名は、インディアンの
「人の集まる所」を意味する言葉に由来していま
す。そのトロントの市内でひととき高くそびえる
塔はCNタワー。単独建築物としては世界一の553.33m
の高さを誇っています。
- ナイアガラ
五大湖のエリー湖とオンタリオ湖の間を流れるナ
イアガラ河の西に位置し、北米大陸の3大名勝地
の一つに数えられるナイアガラ瀑布のある街です。
ナイアガラ瀑布は、ゴート島をはさんでアメリカ
滝とカナダ滝があり、最高58mの高さから落ち
る滝の壮大な眺めで世界中から観光客を集めてい
ます。地響きをたてて落ちる滝の水しぶきが霧にな
って上空に満ち、時に美しい虹を生じるためカナ
ダ滝は「霧の乙女」の異名を持っています。

日広連からのお知らせ

第6回屋外広告士試験
合格者の発表について

平成10年2月26日

社団法人全日本屋外広告業団体連合会

このたび、「屋外広告物に係る色彩、意匠、素材等
に関する知識及び技術の審査・証明事業認定規程」(平
成4年建設省告示第428号)に基づき社団法人全日本屋
外広告業団体連合会(略称:日広連、会長:荻生真通)
が実施する建設大臣認定「屋外広告士資格審査・証明
事業」の第6回試験合格者が平成10年2月26日付けで
発表された。

第6回試験は平成9年10月19日、東京・大阪・福岡
の3会場で実施されたもので、485名が受験、218名が
合格した。合格率は44.9%(前年37.7%)

合格者の年齢別構成は20代25名(受験68名)、30代93
名(同214)、40代73名(同138)、50代23名(同54)、60
代4名(同11)で、40代層の合格率が52.9%と最も高
かった。また、女性の合格者は9名で(受験20名)で
あった。〈「受験者・合格者の属性」参照〉

●屋外広告士試験合格者

試験	受験者数	全科受験		合格者	合格率
		人数	構成比		
第6回	485	179	39	218	44.9
第7回	713	237	32	269	37.7

合格者は、日広連の「屋外広告士登録簿」に登録す
ることにより、「屋外広告士」の称号が付与される。
登録受付は4月1日から7月10日まで。登録の有効期
間は平成10年10月1日から3年間。現在の有資格者は
2,735名。

なお、平成10年度屋外広告士試験は、10月25日(日)、
東京・大阪・福岡・札幌の各会場で実施される。

〈参考〉 受験者・合格者の属性

① 年齢層別

年齢層	受験者		合格者		
	人数	構成比	人数	構成比	合格率
25~29歳	68	14.0	25	11.5	36.8
30~34歳	123	25.4	52	23.8	42.3
35~39歳	91	18.8	41	18.8	45.1
40~44歳	68	14.0	36	16.5	52.9
45~49歳	70	14.4	37	17.0	52.9
50~54歳	38	7.8	18	8.3	47.4
55~59歳	16	3.3	5	2.3	31.3
60歳以上	11	2.3	4	1.8	36.4
計	485	100.0	218	100.0	44.9

② 性別

性別	受験者		合格者		
	人数	構成比	人数	構成比	合格率
男	465	95.9	209	95.9	44.9
女	20	4.1	9	4.1	45.0
計	485	100.0	218	100.0	44.9

③ 工事・職務分類別

職務分類	受験者		合格者			
	人数	構成比	人数	構成比	合格率	
屋外広告	1.企画・意匠	65	13.4	43	19.7	66.2
	2.構造設計	19	3.9	15	6.9	78.9
	3.製作施工	124	25.6	54	24.8	43.5
	4.営業	52	10.7	11	5.0	21.2
	5.以上全般	162	33.4	69	31.7	42.6
	小計	422	87.0	192	88.1	45.5
ネオン	1.企画・意匠	0	0.0	0	0	0
	2.構造設計	1	0.2	1	0.5	100.0
	3.製作施工	9	1.9	1	0.5	11.1
	4.営業	0	0.0	0	0	0
	5.以上全般	7	1.4	1	0.5	14.3
	小計	17	3.5	3	1.4	17.6
ディスプレイ	1.企画・意匠	3	0.6	3	1.4	100.0
	2.構造設計	0	0.0	0	0	0
	3.製作施工	16	3.3	6	2.8	37.5
	4.営業	0	0.0	0	0	0
	5.以上全般	10	2.1	6	2.8	60.0
	小計	29	6.0	15	6.9	51.7
その他	1.企画・意匠	3	0.6	2	0.9	66.7
	2.構造設計	0	0.0	0	0	0
	3.製作施工	4	0.8	1	0.5	25.0
	4.営業	1	0.2	0	0	0
	5.以上全般	9	1.9	5	2.3	55.6
	小計	17	3.5	8	3.6	47.1
計	485	100.0	218	100.0	44.9	